

「大阪府立高校魅力化推進コンサルティング事業」に係る企画提案公募の質問への回答

No.	項目名	質問内容	回答
1	選考委員会について	一次審査、二次審査の回数や日数・手法のイメージはございますでしょうか。	第一次選考及び第二次選考は、仕様書P,5に記載の「(3) 主なスケジュール」のとおり、令和8年9月下旬(各学校魅力化プロジェクトの集約)頃から、令和8年10月下旬頃まで(選考委員会の開催及び採択校の選定)の約1カ月程度で実施します。また、仕様書P,3に記載のとおり、第一次選考は書面審査、第二次選考はプレゼンテーション審査を設けることを予定しています。
2	相談体制について	相談体制の構築時期はいつからいつまでのイメージでしょうか。	魅力化プロジェクトの募集期間の相談体制であるため、契約締結日から募集開始までに構築いただくことを想定しています。
3	相談体制について	仕様書に、「応募に際するプレゼンテーションに関わる相談(応募様式の記述が効果的な伝え方になっているか等)や、他校の取組に関する問合せには応じない」とありますが、一次審査用の様式への効果的な記載方などについては相談体制の中で対応する、という理解で相違ございませんでしょうか。	応募様式への効果的な記載方は、応募者である学校において考え、判断するものです。 仕様書P,3からP,4に記載のとおり、本事業では、1校あたり上限2,000万円という、これまでにない規模の予算を活用した取組みを想定しており、多くの学校にとっては、企画立案や事業推進等に関する十分なノウハウが必ずしも蓄積されていないことから、各学校から積極的な応募が集まるよう、問い合わせや予算活用の相談に対応いただくことを想定しています。
4	魅力化プロジェクトについて	仕様書P.1に「魅力化プロジェクト採択校目標数は10校以上」と記載されていますが、最大で何校の採択を想定されていますか。 ※弊社の理解では、採択校の要望額が予算(2億円)内であれば、11校以上の採択も可能と考えておりますが、この認識で相違ないでしょうか。	採択数の上限はありません。予算(2億円)内であれば、11校以上の採択も可能です。
5	応募書類について	応募要領P.5「応募書類の部数」にて「副本・CD-Rでは法人名等はマスキングしてください」と記載がありますが、 (1) マスキング対象は提案元企業(弊社の名前)のみであり、想定提携先企業名はマスキング不要という認識でよろしいでしょうか。 (2) 電子媒体(CD-R等)については、「マスキングなし(ア〜ウの正本相当データ)」と「マスキングあり(イ〜ウのマスキング版)」の両データを1枚に格納する必要があるという認識でよろしいでしょうか。	(1) 想定提携先企業名のマスキングは不要です。提案元企業が特定できる情報(法人名や法人所在地、法人代表者名等)は、マスキングしてください。 (2) ご認識のとおりです。